

## 第48回 通常総代会

- ◆日時／6月22日(日)  
9:30～15:30
- ◆会場／パルセいいざか  
2階ホワイエ

# ふくしま

2014年5月号 第355号  
発行責任者 渡辺幸夫  
<http://watari-hp.jp/>



発行所  
福島医療生協

# 医療生協

福島医療生活協同組合  
医療生協わたり病院  
生協いいの診療所  
医療生協わたり病院附属  
ふれあいクリニックさくらみず

TEL 024-522-1236 〒960-8141 福島市渡利字中江町66番地  
TEL 024-521-2056 〒960-8141 福島市渡利字中江町34番地  
TEL 024-562-4120 〒960-1301 福島市飯野町字後川27-2  
TEL 024-559-2664 〒960-0241 福島市笹谷字塗谷地20-1

## 明日を支える若い力 ~22名が入職~



吾妻連峰を背景に、素敵な笑顔の新入職員のみなさん

### 後列右から

看護師	看護師	看護師	看護師	看護師	看護師	看護師
南3階	南3階	南2階	南2階	南4階	南4階	南4階
若林	佐藤	長谷部香織	森	菅田	五十嵐	高野
美穂	未歩	葉子	晃平	奈津美	暉	幸代

### 前列右から

看護師	看護師	臨床工学技士	研修医	事務職	臨床工学技士	看護師
南4階	南2階	南4階	透析室	医局	医事課	透析室
佐藤	菅野	大野	上遠野穂波	国井	鈴木美和子	山内絵梨香
磨璃	由稀	莉奈	穂波	綾	美和子	ふみか

上記の他に、看護師 外来 佐藤淳、看護師 南4階 大越智子、作業療法士 リハ室 今野瑛が入職しました。

未来への希望を胸に  
がんばります！

今年度新たに二十二名の職員を迎えるました。  
四月一日から行われた新入職員オリエンテーションではグループワークで活発に意見を交換し合い、組合員さんから医療生協の活動とは何かを学びました。四月十八日にはエルティにて新入職員歓迎会が催され新入職員の息の合った合唱とダンスが披露されました。  
平和な社会やよりよい医療のために共に力を合わせて前進していきましょう。



医局 研修医  
国井 綾

本年度より初期研修医として入職しました。いわき市出身で昭和大学を卒業しました。大学一年生の夏に福島県民医連を知り、わたり病院や各診療所での実習を通して医科連医療の理解を深めました。

福島市での生活は初めてです。一地域住民として福島に暮らしお実じた初期研修生活一年間を送りたいです。

行動すること、知識を深めて責任感と緊張感をもって働いていきたいと思います。また、経験を積み重ね、看護技術の習得を高めていきたいです。優先順位を考え行動し、気持ちに余裕がないときには深呼吸をして、気持ちを落ちつかせて仕事ができるよう心がけていきます。

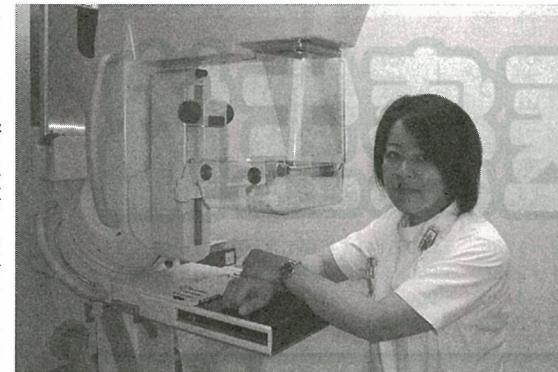


南4階病棟 看護師  
大野 莉奈

私は、患者さんの立場になって考え、やりのある



新入職員オリエンテーションの様子



## わたり病院のあんなこと・こんなこと

### 放射線科のはなし

その1

### 乳がん検診を受けましょう

わたり病院 放射線科  
棚橋 美香

今、一生のうちに乳がんになる女性は十五人に一人と増えていますが、乳がん全体でみると八割以上が治ると言われ、早期の乳がんであれば完治の可能性がかなり高まります。ですから、月に一度の自己検診（セルフチェック）、医療機関での定期検診（問診、視触診、マンモグラフィ検査）を行うことがとても重要になります。

定期検診を受けているからといって、乳がんにならないというわけではありません。定期的な検査の目的は

早期発見することです。私たち、放射線技師は、がんの早期発見のため、医師に読影しやすい写真を提供するよう日々努力し撮影しています。乳がん検診、特にマンモグラフィ検査は、「痛い、恥ずかしい」と言われ、足が遠のいてしまう方もいらっしゃると思いますが、元気・健康で

年十月に行われるピンクリボンスマイルウォークに今年も参加して乳がん検診の定期受診を呼びかけていきた

あります。最後に、私自身も今年から乳がん検診対象年齢になります。自分のため、家族のために乳がん検診を受けようと思っています。また、毎年十月に行われるピンクリボンスマイルウォークに今年も参加して乳がん検診の定期受診を呼びかけていきた

三浦さんは一九四二年、十五歳で特別年少兵として海軍に人隊。「お国のため、親のためと志願した。死ぬ覚悟もできていた」と当時を振り返ります。一九四四年一月に東部ニューギニアへ。制空・海戦とともに連合軍がにぎっていたため、爆撃をさけ夜間、ジャングルのなかをひたすら歩く毎日。マラリアなど

が流行するも薬は

もかさなり次々に

仲間が命を落とし

ます。

そんな壮絶な体

験をした三浦さん

は「戦争はやなら

い方がいい。特に

若いには悲惨な

実相を知つてほしい」と訴え

ます。また「憲法九条は大

事。戦争は知らないうちに準

備がすすめられる。『こんな

はすじやなかつた』と後悔し

ないよう。今、頑張らない

と」とお話してくださいまし

た。

（取材・文／町田）



奥様と仲良く会話をされる三浦さん

## 六月から健診がスタート！

医療生協わたり病院

健診センター 荒井 良昭

平成二十六年度の福島市民健診がいよいよ六月

からスタートします。毎年、多くの方にご利用いただいている市民健診ですが、スムーズに受診していただきたためにいくつかご注意いただきたいことをお知らせいたします。

1、健保証、受診券、無料クーポン券（対象者）は忘れずに持参しましょう。

2、胃の健診はもちろんですが、採血がある方も当日朝からの飲食は控えましょ。3、ボディースーツなどの下着は着替えが大変です。ご

## 福島市以外の市町村にお住いの皆さん

健診のお申込みはお済ですか？自治体からの案内が届きましたら忘れずに申込みをしましょう。

自治体で受けることができない検査項目についてはわたり病院で受けることができます。

## 早めの申し込みと受診を

市民健診は6月から10月におこなわれます。8月以降の申込みは毎年混雑し予約が取れないことが予想されます。お申込みは早めにし、6、7月に受診されることをお勧めします。

●申込み・お問合せ  
医療生協わたり病院 健診センター  
TEL.024-522-3446

4、子宮癌検診受診の方は、スカートでお越しただくようご協力お願ひいたします。

お願いすることばかりで大変恐縮ですが、センター内も待合のソファーを新調し、また待ち時間にご観いただけるよう「待合くらん」という診療案内などを

見られるモニターを導入しました。これからも皆様の健康づくり・健康管理に役立つ健診を提供していきたいと思います。

## 食品放射能測定(2014年3月~4月)

種類	採取場所	分類	セシウム137	セシウム134	検出下限値(Cs-137/Cs-134)	セシウム合計	カリウム40
さんますりみ	宮城県産	1	ND	ND	21.4/17.6	ND	ND
牛乳	宮城県産	1	ND	ND	21.7/17.8	ND	ND
米ぬか	飯野町青木	2	ND	ND	18.5/15.4	ND	558
大豆	福島市立子山	2	ND	ND	10.7/8.94	ND	242
大豆	福島市立子山	2	ND	ND	10.6/8.85	ND	230
ふきのとう	福島市渡利	3	49.5	24.0	16.5/13.7	73.5	ND
ふきのとう	飯野町青木	3	ND	ND	55.7/47.8	ND	ND
ふきのとう	福島市土船	3	ND	ND	51.3/44.5	ND	ND

分類(1:市場流通品 2:自家生産品 3:野生採取品)

\*測定器は全てAT1320(Naiシンチレーション検出器)を使用

\*検出下限値は諸条件により異なります。

## 山菜・野草お持ちください！

内部被ばくを減らすため最も気をつけるべきは、野生の山菜や野草類です。現状を正しく把握し、結果を組合員の皆さんにお知らせしていく取り組みにご協力ください！

- 予約申し込み  
TEL.080-1811-9756
- 測定日時  
毎週水・金曜の午後
- 場所  
放射能対策センター(旧デイケア)



佐藤さんはわたり病院でボランティアを続けられて二十年になります。ボランティア学校を卒業されたのち病院でボランティアを始めたのは平成六年だそうです。今年の七月で八十四歳の誕生日を迎える佐藤さんに健康の秘訣を教えていただきました。

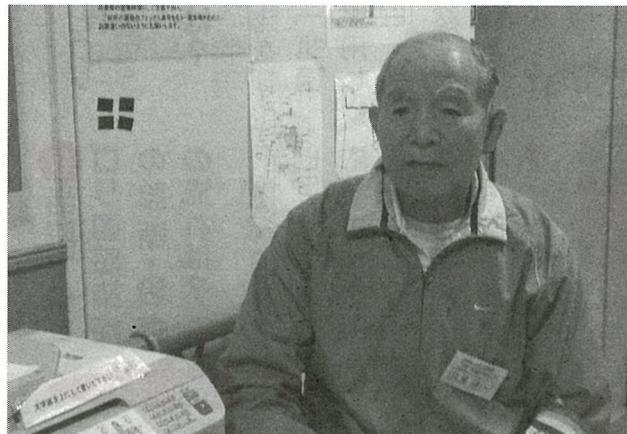
佐藤さんは奥様とウォーキングを楽しめているそうです。北は北海道から南は沖縄まで、日本全国を歩いた佐藤さんは「妻に励まして歩いています。女性は本当にありがたいね」と語ってくださいました。ウォーキング以外の健康の秘訣は友達を多く持つことだと佐藤さんは言います。「ボランティアをやっていて挨拶してもうえるのはうれしいね。人を笑わせるのも幸せなこと。できることならなんでもやりたい」と語る佐藤さんは多くの患者さんと交流

を卒業されたのち病院でボランティアを始めたのは平成六年だそうです。今年の七月で八十四歳の誕生日を迎える佐藤さんに健康の秘訣を教えていただきました。

佐藤さんはわたり病院でボランティアを続けられて二十年になります。

を持たれ皆さんと笑顔で会話をされていました。

(取材・文／斎藤)



FAXボランティアをされる佐藤さん。カメラに向かって「照れくさいなあ」とおっしゃっていました。

## 福島医療生協バスの旅 秋田竿灯まつり・ほっこり旅

日時：8月4日(月)～5日(火)

会費：19,000円

定員：40名(先着順)



昼には竿灯妙技大会を見学し、夜には竿灯まつり。寒風山や象潟(きさかた)、鳥海ブルーラインも楽しみます。ホテルはシングルかツインをお選びいただけます。

申込み：福島医療生協 組織部  
TEL.024-522-1236

## INFORMATION

### 無料 法律相談会

- 日 時  
5月 8日(木) 16:00～18:00  
6月 12日(木) 13:30～15:30
- 場 所／医療生協わたり病院内  
事前申込制 TEL. 024-522-1236
- 相談員／深谷 拓弁護士(あぶくま法律事務所)

### これから行事

5月・6月

### どうぞご参加ください

#### WHO世界保健デー全国一斉 駅前健康チェック

- ◆日時／5月17日(土) 13:30～15:00
- ◆場所／JR福島駅東口 駅前広場
- 当日ご協力いただける方を募集しています。  
お問合せ：福島医療生協 組織部  
TEL.024-522-1236

#### 医療生協9条の会主催 平和ツアー

- ◆日時／5月24日(土)
- ◆場所／茨城県・航空自衛隊百里基地  
ひたち海浜公園
- (百里基地反対運動をすすめてきた方からお話を聞き、基地見学後ひたち海浜公園を散策します)
- ◆参加費／5,000円(定員:45名)
- ※4月号で参加費が5,500円と記載されておりましたが5,000円に訂正させていただきます。
- 申込み・お問合せ：福島医療生協 組織部  
TEL.024-522-1236

#### さくらみずウォーク

- ◆日時／6月8日(日)
- ◆場所／花見山周辺
- 申込み・お問合せ：ふれあいクリニックさくらみず  
TEL.024-559-2664

### 「福島の子ども保養プロジェクト(通称コヨット!)」 夏休み企画の受け付けは6月上旬～

福島県生協連では、未就学児の週末保養や就学児の長期休暇中の県外企画などを継続して実施しています。今年の夏休み企画は6月上旬よりホームページにて発表、受付予定。ぜひご確認ください。

<http://fukushimakenren.sakura.ne.jp/>

※このプロジェクトは全国から寄せられた「暮らしの応援募金」と日本ユニセフ協会からの募金でまかなわれています。



- 組合員の特技  
を集めます
- 多彩な班・サークル活動
- めに、班やサークルの講師となる特技をもつ組合員の登

歩、健康チェックや保健学習など、組合員がやりたい事するのが班会です。ご近所や知り合いの組合員が三人以上集まれば、班をつくることができます。あなたの回りでも気軽に作りましょう。

## 組合員の特技登録月間

5月1日  
～  
6月31日

録を行います。  
サークルに入  
りたい組合員  
も募集します。



下記の様式でお申し込みください

連絡ください	
私の氏名	
住 所	〒 -
電話・Fax	
<input type="checkbox"/> 班をつくりたい	
具体的にお書きください	
サークルにはいりたい	
私の特技	

福島医療生協組織部 〒960-8141 福島市渡利字中江町66  
電話 024-522-1236 Fax 024-521-3475

訂正

3月号の「放射能対策センター開設」の記事中、「日本医療福祉生協連や全日本民医連からの資金協力」は「日本生協連や全日本民医連からの資金協力」の誤りでした。おわびして訂正します。尚、日本医療福祉生協連には、日本生協連に結集する形で支援募金にとりこんでいただきました。

## わたしの健康、あなたの健康 みんなの笑顔が自分の幸せ

渡利支部 佐藤 昭八さん(八十三歳)

